



落二中だより

令和4年1月31日

第9号

新宿区立落合第二中学校

新たなものを生み伸ばす壬寅の年！未来に向けてのステップを！

新しい年がやってまいりました。本年も引き続き、落合二中の教育活動につきましてご理解とご協力をいただきたく、よろしくお願いいたします。

今年の干支は壬寅です。ご存知の方も多いと思いますが、干支は十干十二支の2つの漢字が組み合わさって構成されています。甲乙丙丁戊己庚申壬癸の十干と子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥の十二支です。さて今年の壬寅ですが、字源で調べてみると、壬は生命を宿すという意味があり、寅は伸ばすという意味があります。合わせると、新しいものが生まれて成長していくという意味となります。今の世の中に当てはめると、新型コロナウイルスが付きまとう、何かと変革や我慢をしてきた社会の中で、新たなものが根付いていくという感じでしょうか。タブレットの活用など、新たな教育手段も確かに根付いてきています。今年もスタートから感染拡大のニュースで先行きの見通しはよくない現状ですが、生徒たちにとっては一度限りの中学生生活。感染拡大が落ち着いて、状況が改善し、より良い教育活動ができることを願うばかりです。



全校で行った始業式

さて、1月は新しい年の始まりであるとともに、学校にとっては一年間の教育活動のまとめの時期でもあります。3年生は、今まで学んできた力を発揮する時、いよいよ推薦入試をスタートに入試の本番を迎えています。1、2年生も一年間の学習のまとめと進級への意欲をもつ時期です。私たち教職員も、次年度の教育課程の編成に向けて、学校としての本年度の教育活動を反省し、計画を組んでいく時期になっております。

充実した一年となるよう、今年も頑張ってみます。

校長 小杉 英夫

★★3年生 染物体験★★

1月12日（木）、2年ぶりに染物体験を実施することができました。講師の宇佐美隆三さんは、本校の卒業生で、生徒たちの大先輩です。落合地区の地場産業である染物について、様々なお話を伺い、着物を羽織っての和服についての学びもでき、その後、絞り染めの体験を楽しみました。

《生徒の感想》

- 自分の工夫次第で様々な柄を作ることができて楽しかった。染色業は、今後も残していきたい日本の伝統 文化だと思った。 A.K(A組)
- 染色用の色は色々あるんだと知った。また、割箸や輪ゴムでしばったり巻き付けたりすると、それぞれ違う柄になって凄と思った。友人が試着した服がとてもきれいだった。 S.K(C組)



布を輪で絞る



染料で染める

★★1年生 校外学習 ★★

1月20日（木）に実施した1年生の校外学習。

『Let's find out about our city』歴史ある東京を知ろうというスローガンのもと、上野・浅草・両国方面へ。各班自分たちで決めた見学施設・昼食場所を計画ルートに沿って行動しました。当日は大きなトラブルもなく、無事終えることができました。また、どの班も帰りの時間に遅れることなく帰ってきて、2年後の修学旅行につながる、よい校外学習となりました。

《生徒の感想》

班員だけで行動する校外学習は、今回が初めてでした。自分たちで考えたルートで校外を歩くというのは、新鮮さがあってものすごく楽しかったです。中学に入ってから、一番楽しい日でした。・・・中略・・・国立科学博物館の中で一番面白かったのは「シアター360」です。360°すべてがスクリーンになっていて、独特な浮遊感を感じることができて、大迫力でした。・・・中略・・・予定通り行くことができ本当に良かったです。次の校外学習が楽しみです！！

U.R(A組)



科学博物館の鯨像の前、みんなでジャンプ！

オンライン&出前授業による職業体験



昨年度は中止を余儀なくされた「職場体験」学習。今年度も予定していた9月の実施は、緊急事態宣言が長引いたことで断念せざるを得ませんでした。そこで、現場に出向いての体験ができないのであれば、学校においてこそこの学習をという発想の転換をして企画したのが「オンライン&出前授業」。大手企業の協力により、一般的には覗くことのできない社内の様子を垣間見られる、形を変えての職場体験が実施できました。

★★ハーゲンダッツ・オンライン企業訪問★★

12月17日（金）3・4校時、ハーゲンダッツジャパンによる、オンライン職場体験が各クラスの教室で、ZOOM中継によって行われました。

授業のプログラムは、

- ハーゲンダッツの歴史クイズ
- ハーゲンダッツの美味しさの秘密
- 商品開発の流れ
- ハーゲンダッツモーメントとは・・・



という内容で、普段スーパーやコンビニで見かけるハーゲンダッツからは想像ができないような裏側を知ることができました！授業の中で、グリーンティアーのフレーバーについてお話がありましたが、新たな商品開発について伺い、これからどんな新作が出るのかも楽しみにになりました！

授業の最後には、ハーゲンダッツ・サプライズプレゼント！教室にアイスが届くとみんな大喜び！！ニコニコ顔でアイスを食べるみんなの笑顔に先生達も幸せな気持ちになりました。これこそ、ハーゲンダッツモーメント！この授業が行われる前から、「先生、アイス食べられますかー？」という質問がたくさんありましたが、実は当日までのお楽しみにしようと、ずっと内緒にしていました。サプライズをみんなで見ました♪

＝生徒の感想＝

- ・働くという事は、誰かと協力することなのではないかと思いました。
- ・品質の高い商品を作るのは簡単ではないという事がわかった。
- ・企業訪問以前は、働くという概念がモヤモヤしていましたが、1つの会社の中にもたくさんの仕事があると分かり、自分に合った職業が見つけれそうだと思いました



オンライン双方向！
質疑応答も楽しく♪



極上のアイスcreamを
教室で、皆と！

★★ テレビ朝日 出前授業★★

ハーゲンダッツジャパンによるオンライン授業に続き、12月20日（月）の5・6校時に、テレビ朝日の出前授業を実施しました。講師の先生は広報局お客様フロント部の吉平将英さんでした。

まず5時間目は、テレビ番組の裏側で支えている人たちの仕事が紹介され、テレビ業界で働く人たちのこだわりを聞くことができました。一人では絶対にできないがゆえの「チームワーク」の重要性、新しいものを生み出す「やる気、発想力」の大切さを熱く語ってくださり、テレビに対する愛情がひしひしと伝わってくる授業でした。

6時間目では、ディレクター・タイムキーパー・アナウンサーの役割を全員が担い、ニュース番組の体験を行いました。

最後に、各クラス2グループの代表者が前に出てきて、実演を行いました。緊張しながらも協力し、時間丁度を目指してミッションをやり遂げました。なかなかの名演技。一生懸命な姿に、会場からは温かい拍手が送られました。



みんなで体験！
カウントダウン♪

ニュース番組！
役割演技は上々♪

＝生徒の感想＝

- ・普段何気なく見ているテレビでも、実は面白い番組作りをするために、たくさんの人が関わり、努力していることが分かった。
- ・ナレーションのクオリティを褒めるだけでなく、どこが良くなかったか、どうしたらよりよくなるかなどのアドバイスをくださり、よりナレーションのポイントが分かりました。
- ・今回の授業で、「やる気があり、人を巻き込んでいく人に人はついていく」という話が印象に残りました。
- ・一人一人のこだわりがワクワクする番組を作っていると分かり、番組制作の奥深さを知った。

2年に及ぶコロナ禍。新たな変異株が猛威を振るう中、先行きの不透明さは否めません。しかし、できる限りの工夫をし、新たな方法を模索して本来の教育活動との差を縮める努力を職員一同、してまいります。そうすることで、できることに感謝し、何事にも一生懸命取り組む生徒たちに応えていきたいと思ひます。